

昭和48年度 和歌山県文化功労賞

たけ ばやし ひろむ
竹 林 弘

住 所：兵庫県西宮市

出 身 地：兵庫県

生 年：明治33年

◎業績及び経歴

大正13年大阪医科大学卒業後、医化学教室に入り生化学的研究を志されたが同年北海道帝国大学の外科助手となり昭和4年創傷治療の物理化学研究により医学博士の学位を受けられるとともに同6年母校の講師となり同12年ドイツ外科学会、国際医育学士院で研究発表されるなど、研究と指導に専念された。

同29年日本脳神経外科学会会長、同年和歌山県立医科大学教授となり同32年第1回国際神経科学会(ベルギー)脳外科部会日本代表として出席、特別講演をおこない、後欧米10数ヶ所の大学研究所等より招聘され講演した。

また同38年日本臨床外科医学会総会(国際外科学会と併催)を和歌山市に誘致、本県の医聖華岡青洲記念碑除幕式を挙げるなど和歌山県を多方面から国際的に紹介された。

同40年日本脳神経外科学会名誉会員に推され同41年和歌山労災病院長となり現在に至っている。氏は昭和46年日本脳神経外科学の草分けの一人として勲三等旭日中綬章の栄に浴されている。